



## 《保育所自己評価》

### \* 保育

長期的保育計画と短期計画のもと、保育を実践しています。評価、反省を踏まえ、職員間で問題点を共有し今後に繋がる計画を立てていきます。また、お子様が主体的に活動を取り組めるような環境の構成を構築し、今後の課題としていきたいと思います。

### \* 地域との連携

地域とのかかわりがうすい為、地域資源の活用とコミュニケーションをとり、地域に根ざした運営を行っていけるよう努力が必要であり今後の課題とします。

### \* 安全

建物の構造と立地条件など踏まえながら、今後とも利用者と意見交換をおこない、事故予防に努めていきます。

## ～29年度 『保育の振り返り報告』クラス担任より～

《ひよこ組》個々の成長に合わせ、お子様が安心して遊べる環境の中で、体を動かし興味ある玩具や絵本を自分で選んだりと伸び伸び過ごしてきました。また、食事・睡眠・言葉の面でもとても成長を感じます。

《りす組》言葉が増え、お友だちとの関わって遊ぶ姿が多く見られるようになりました。身のまわりことも自ら取り組むようになり自分でできることを喜び自信につなげています。個々の成長を感じた一年でした。

《うさぎ》大きいお友だちと過ごすことが増え、遊びや身支度を真似しながら自分達で取り組みできることが増えました。また、体力もつき遠くの公園まで行けるようになり大きな成長を感じる一年でした。

《こあら組》お友達との関わりが増えごっこ遊びを楽しんでいます。またパカポコや、跳び箱で踏み切り板を使ったりと初めての事ばかりの一年でした。1月末からは箸を使い始め少しずつ上手になってきました。

《ぞう組》年長児と共に生活することで年長への憧れから行動を真似しお手伝いお当番活動を積極的に行っています。また、ぞう組の絆が深まり、互いを認め合いながら仲良く遊べるようになりました。

《きりん組》年下の子に優しくできるきりん組。きりん組同士ではよくけんかをしますが、自分達で解決できるようになりました。集中力もつき、遊びの中から仲間と協力し合うことを学び、成長を感じています。